



つどい

2015.9.5 第13号 自治労中川町職員労働組合

自治労・川本中央執行委員長就任!!

8月24日～26日に石川県・金沢市で開催された自治労第88回定期大会に小泉・赤堀・遠藤の三役で参加しました。

会場内が厳重な警戒体制の中、来賓の連合古賀会長、民主党岡田代表、相原参議院議員他から連帯の挨拶がありました。

はじめに、川本・本部書記長から一般経過報告がありました。

その後、「2016-2017年度運動方針(案)」、「第4次組織強化・拡大のための推進計画(案)」、「2016年度一般・特別会計予算(案)」などの提案を受け、質疑討論に入りました。

質疑討論では、各都道府県本部から全体で63本の発言があり、本部方針が補強・支持され、本部提案どおり可決されました。

役員選挙では、川本・本部書記長が中央執行委員長に立候補し、圧倒的な信任を受け、中央執行委員長に就任しました。

歴代の中央執行委員長の中で、北海道からは5人目、最も小さな町・最も小さな労働組合出身の委員長になりました。

新役員を代表して川本・新委員長が、「今大会のローガン『たくましく、しなやかに、たえまなく』の意思をしっかりと持ち弾力さをもって柔軟にたたかう」と力強い決意がありました。



最後に、川本・新委員長の「団結がんばろう」で4300人の参加者の声が会場内に響きわたり、鳥肌が立つほど感動しました。



第一日目の夜には、道北三地本(上川・留萌・宗谷)合同交流会が開催され、川本さんと道本部三役も駆けつけ交流を行い、道北三地本として川本さんをしっかり支えていくことを確認しました。

この場で組合員のみなさんに寄せ書きしてもらった檄布と記念品を川本さんに渡すことができました。



今回、道本部の計らいにより、代議員として最前列で大会に参加させていただきました。

川本さんに貴重な一票を投じることができ、川本さんの出身単組の代表として、身の引き締まる思いで、責任の重さを感じています。

来年夏の参議院議員選挙は、川本新体制になって初めての国政選挙になります。自治労の代表である「えさきたかし」の再選を勝ち取り、安倍政権に対して自治労の底力を見せる重要な選挙です。

私たち、中川町職労も川本・新委員長の出身単組として結果が求められます。組合員一丸となって団結して頑張りましょう!

執行委員長 小泉 信一

人員不足が長く続く職場環境の中、長い休暇をいただきました。各職場で皆様のご協力があったからこそ参加することができました。本当にありがとうございました。

赤堀 遠藤